

ささえりあ三和は熊本市の委託を受け、「城山・高橋・池上」校区にお住まいの方々を担当しています。

地域包括ケアシステムの構築・深化に向けて

～住み慣れた地域で暮らし続けるために～

地域包括ケアシステムとは、高齢者を支えるサービスを地域で一体的に提供するシステムのことで、地域に住む高齢者が、その地域で自分らしい生活を最期まで持続していくために、介護や医療、さらには住まいや生活支援の提供をします。ここでいう「地域」とは、自宅から徒歩30分圏内のことです。

地域包括ケアシステムがうまくはたらいた場合のメリットとしては？次の4つがあります。

- ①医療ケアが必要になっても自宅で過ごすことができる
- ②認知症の方やその家族が暮らしやすくなる
- ③希望に応じた多様なサービスが生まれる
- ④高齢者の社会参加が活発になる

ささえりあ三和では、地域の実情に合う独自の地域包括ケアシステムを作り上げるための活動を続けて行っていきたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

管理者 平田 万亀子

《新年度職員紹介》

地域包括ケアシステム構築には、地域づくりやご近所同士の支え合いが大きな力になってきます。



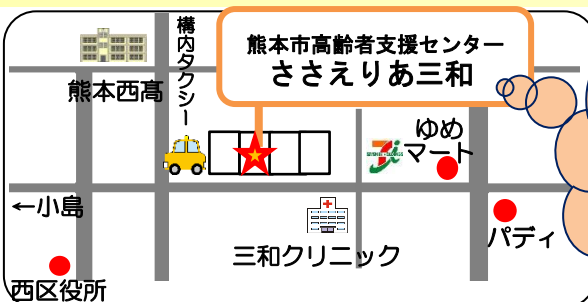
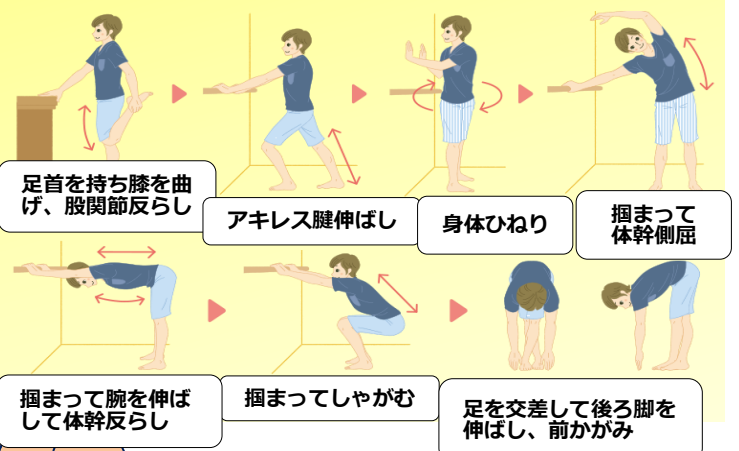
後藤（生活支援コーディネーター）が高齢者施設三和荘へ異動となりました。今年度はこの8名で頑張ります。

後列：上妻(ケアネージャー) 平田(管理者・社会福祉士) 吉村(ケアネージャー) 樋口(ケアネージャー)
前列：矢野(保健師)伊藤(主任ケアネージャー) 山形(ケアネージャー兼生活支援コーディネーター) 村上(生活支援コーディネーター)

ホームテイング

介護が原因で腰痛になる前に！ 腰痛予防になる簡単ストレッチ

腰痛に悩んでいる介護者も少なくありません。腰痛対策としては、福祉用具の活用、適切な介助方法等がありますが、ストレッチも1つの方法です。腰部とその周囲の筋肉が緊張状態にあると腰痛になりやすいので、無理のない範囲でストレッチをして筋肉を緩めましょう。



高齢者やご家族、ご近所の方など、どなたでもお気軽にご相談ください。
☎329-6743

ホームページについて

定期的に更新予定ですのでご覧ください。

<http://sanwaso.jp>